

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	予防接種事業	シート番号			A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 健康部 保健所 部 感染症対策 課	評価責任者(課長名)			中井

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	無
	2	事業開始年度	昭和 23 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	予防接種法			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	<p>予防接種は、これまで多くの感染症の根絶・制圧等、疾病の流行の防止に大きな成果をあげており、感染症対策の上でもっとも積極的かつ有効な手段であるといえる。また、予防接種により国民全体の免疫水準を維持するためには、昭和23年から施行された法に基づき、予防接種の接種機会を安定的に確保するとともに、社会全体として一定の接種率を確保することが重要である。</p>				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	予防接種法施行令に定める対象者及び市独自助成の対象者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	予防接種により、国民全体の免疫水準を維持し、伝染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<p>○定期予防接種(予防接種法第5条) ・A類疾病にかかる予防接種…BCG、四種混合、三種混合、二種混合、ポリオ、麻しん風しん混合、麻しん、風しん、日本脳炎、ヒブ、小児の肺炎球菌、子宮頸がん予防、水痘、B型肝炎の予防接種を、それぞれの対象年齢の者に対し、無料で実施する。 ・B類疾病にかかる予防接種…インフルエンザの予防接種を65歳以上の者及び内部疾患の60～64歳の者に対し、一部自己負担(低所得者は無料)で実施する。また、肺炎球菌の予防接種を、年度内に65,70,75,80,85,90,95,100歳となる過去に接種歴の無い者に対し、接種費用の一部自己負担(低所得者は無料)により実施する。</p> <p>○任意予防接種の助成 肺炎球菌の予防接種を、65歳以上となる者(上記定期接種対象者は除く)に対し、接種費用の一部自己負担(低所得者は無料)により実施する。</p> <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()			
10	直接実施以外の主な支出先	一般社団法人 堺市医師会ほか				

Ⅲ. 投入量

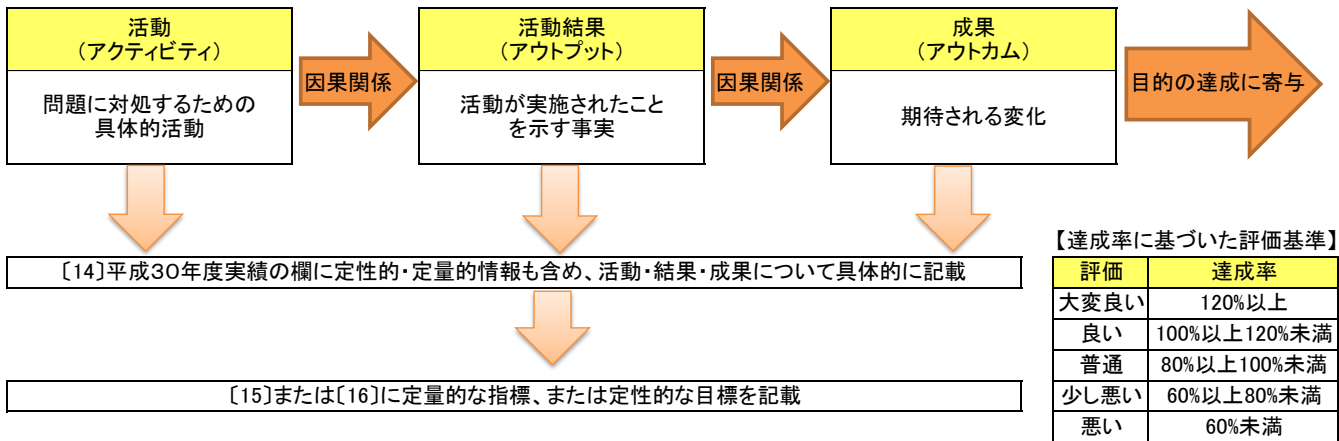
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業費 (a)	千円	1,966,388	1,909,892	1,935,688	1,920,278	
11 主な事業費内訳	委託料	千円	1,130,097	1,103,406	1,105,342	1,093,591
	役務費	千円	3,898	3,263	5,556	5,443
	その他(需用費等)	千円	832,393	803,224	824,791	821,244
	国・府支出金	千円	587	974	857	1,057
	財源内訳	千円				
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円					
市債	千円					
その他()	千円					
一般財源	千円	1,965,801	1,908,918	1,934,831	1,919,221	
12 人件費 (b)	千円	21,380	23,840	23,840	26,000	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	1,987,768	1,933,732	1,959,528	1,946,278	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	予防接種事業	シート番号	11-228
-------	--------	-------	--------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
活動実績と成果	14	<p>各予防接種の対象年齢の者に対し、市内の医療機関等において無料で実施している。 乳幼児期に受ける予防接種については、母子健康手帳の交付時等に「予防接種手帳」及び「実施協力医療機関名簿」を交付し、案内を行っている。 また、4か月健康診査や就学前健康診断等、各種健診の案内送付時に、予防接種のチラシを同封することで、周知活動を行い、健診受診時において、接種状況の確認を行い、未接種者に対する勧奨を行っている。 麻しんの予防接種については、上記取組に加え、4月に市内子ども園等を通じて対象者あてに勧奨通知を送付し、2月には未接種者に対して個別に接種勧奨を送付した。 里帰り出産等により乳児期に市外で接種を受けた延べ755件について、合計6,320,322円の費用助成を行った。</p> <p>これらの活動の結果、麻しん(麻しん風しん混合予防接種)の接種率については97%、その他の乳児の予防接種については99%と、それぞれ目標値を超える接種率を維持することができ、疾病の発生及びまん延防止につながった。</p>					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	麻しん予防接種の接種率	目標値	%	95	95	95	95
		実績値		95	96	97	
		達成率		100%	101%	102%	
		評価		良い	良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		国の「麻しんに関する特定感染症予防指針」で、接種率目標(95%以上)が明確化されており、本市においても同様とする。				
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	乳児の定期予防接種率 ※対象ワクチン…ヒブ・小児用肺炎球菌・四種混合・BCG・B型肝炎	目標値	%	95	95	95	95
		実績値		93	98	99	
		達成率		98%	103%	104%	
		評価		普通	良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		「麻しんに関する特定感染症予防指針」に準じた設定とする。				

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
<p>事業の大半を占める乳幼児期の予防接種の接種率について、平成30年度は目標値を達成し、高水準の接種率を維持していることから、良好であると考えられる。 高水準の要因としては、市内の9割以上の医療機関において接種を可能とし、また、里帰り出産等により、市外で接種する場合についても、費用助成を行うことで、医療機関の選択肢を十分に確保していることや、未接種者に対する接種勧奨、広報による周知活動等によるものであると考える。</p> <p>乳児の定期予防接種については、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防目的としており、平成30年度は全国的な麻しんの流行があり、本市においても12件の発生届がなされたが、罹患者は10代から50代の者であり、乳幼児の発生はなかったことから、事業の有効性は高いと考えられる。</p>	

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。